

運営委員会検討資料

鈴木耀夫

2023年8月8日

1. IIIからのMaaS提案の相談に関して

昨年AFACTの総会（2022年12月15日日本主催でオンライン開催）でIIIから提案されたプロジェクトの一つ。

この時には新たな検討グループをAFACTに設置して検討を進めることになったが、プロジェクトの設立提案書の作成や推進体制等が明確にされていない。日本国内の検討体制も決められていない。

一方台湾では高雄市がMen-Goシステムを国際協調プロジェクトとするために小田急電鉄のEmotシステムとの相談を始めている模様である。IIIがこの推進役を担っていることで、今回JTRECと相談をしたいとのことであった。

しかし、高雄市は先の台風の被害を受けてその復旧に目下忙しいために、近々の相談日程は立てられないということで検討はしばらく延期の状況である。

2. AFACT総会とe-Asia Awardの件

- 1) AFACT総会は2023年12月1日、2日に予定（日本と台湾の共催で台湾での開催）
 - 2) 総会は12月1日台中或いは台北で予定
この時にe-Asia Awardを出す予定（開催及び参加に当たってはGuidelineが作成済み）
参加対象：Category---Best practice の提案
 - ①Smart Governance & Management
 - ②Digital Transformation for SMEs
 - ③Sustainability & Circular Economy
 - 3) e-Asia Awardに提出する或いは推薦するBest Practiceは
 - 4) JTRECとして今回のAFACT TT&L WG等への出席の検討
田中氏の出席
 - 5) TT&L WGの今後2年間のBusiness計画の策定と決定
 - 6) AFACTのTT&L WGの執行体制の改選期の対応
ConvenerとSecretaryの選定への対応
- *****
- 7) その他
CDRI とのMoUに基づく事業計画の相談をどのように対応するか。
別途の日程を考えるか。

3. 第41回 UN/CEFACT Forum Bangkok Meeting

1)開催：10月2日（月）～6日（金）

2)出席者の確定：板垣和義氏

早期の出張手配

3)T/T Domainでは新規プロジェクトに対応してOpen Sessionの開催予定

4)その他

SDGsのUN/CEFACTの認証の件の相談及び対応

4. その他 観光情報流通研究会の開催（鈴木案）

1)開催日 9月21日(木) 14時～17時

2)テーマと講演(案)

SDG s をふまえての世界遺産の活用と新しい観光商品の企画

講演者：観光庁参事官付 係長 飯島一隆氏

NPO世界遺産アカデミー 検定マイスター

(一社)台湾世界遺産登録応援会 顧問

3)研究会の当日の進め方

SDG s を受けて世界遺産をどのように維持保全し活用するか、そして体験プログラムの技術標準（EPs TA） e-Asia Awardの完成を受けて観光資源への効果的な利用を講演者の話をふまえながら意見交換を実施する。

以上